

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	STZ + DXR
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	膵・消化管神経内分泌腫瘍
保険適応外の使用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NET-5
登録日・更新日	2023年2月28日
削除日	
出典	N Engl J Med 1992; 326:519-23 ザノサー適正使用ガイド(2019年9月改訂)
入力者	田中 慎

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	注射用ストレプトゾシン (ザノサー点滴静注用) 生理食塩液	1g 100mL	500mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	30分	day1~5
No.2	ドキソルビシン塩酸塩 (ドキソルビシン塩酸塩注射液) 生理食塩液	10mg、50mg 100mL	50mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	全開	day1、22

1コースの期間	42日
投与間隔の短縮規定	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮可能(1日)
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【中止・延期基準】 WBC <2,000/μ L ANC <1,000/μ L Hb <8.0g/dL Plt <5万/μ L T-Bil >5.0mg/dL AST >100IU/L ALT >100IU/L BUN >40mg/dL SCr>1.5/dL 上記以外でGrade3 (CTCAEv5.0)以上の有害事象発現時</p>
前投薬	アプレピタント + 5-HT3受容体拮抗型制吐剤 + デキサメタゾン
その他の注意事項	<p>【ザノサー点滴静注用】 ・本剤投与日に2,000~4,000mLの適当な輸液を投与する。 ・本剤投与中は、尿量確保に注意し、必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する。 ・本剤に日局生理食塩液9.5mLを加え、十分転倒混和させた後、澄明で均一な溶液となるまで数分間静置する。この溶液1mL中には100mgのストレプトゾシンを含有する。</p> <p>【ドキソルビシン塩酸塩注射液】 ・ドキソルビシンの累積最大投与量は500mg/m²とする。</p>

記入者	田中 慎
確認者	大山 優